

回 覧

絆の

彼岸花茶会

9月14日(日)

高取ふれあいプラザ

絆の彼岸花茶会 2025

日時：9月14日⑩ 10時～15時

場所：高取ふれあいプラザ

当日券：400円

前売券：300円

※前売り券は高取ふれあいプラザで販売中

稗田川の彼岸花
開花状況はこちら ➡



高取まちづくり協議会 0566-55-3894

mail: tori-machikyo@katch.ne.jp

柳野明仁

尺八と琵琶を愉しむ

日時：9月14日⑩ 11時と13時

場所：高取ふれあいプラザ

絵解き：

仏教絵図をわかりやすく解説したレトリック芸。今では、一部を除きほとんど継承者もいないが絵解きの娯楽要素は、紙芝居、テレビへと受け継がれている。

本手調子：

艸虚空：これは曲名の一部で、「艸」は草、「虚空」は空間を意味します。自然や空間を表現している本手調子は曲の調子を表す言葉で、「本手」は基本となる調子で、曲のテンポやリズムのことをいう。

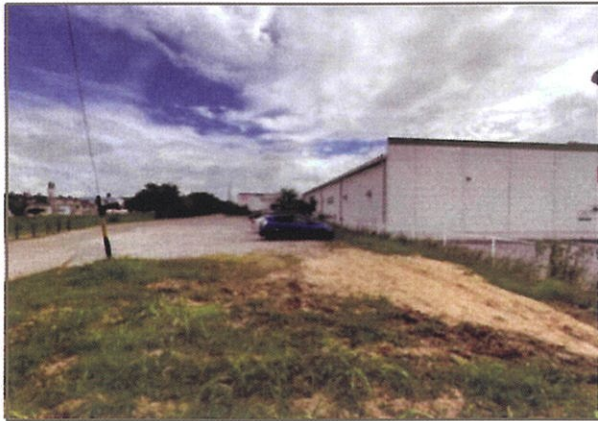
藤井晴保

本手調子
艸虚空

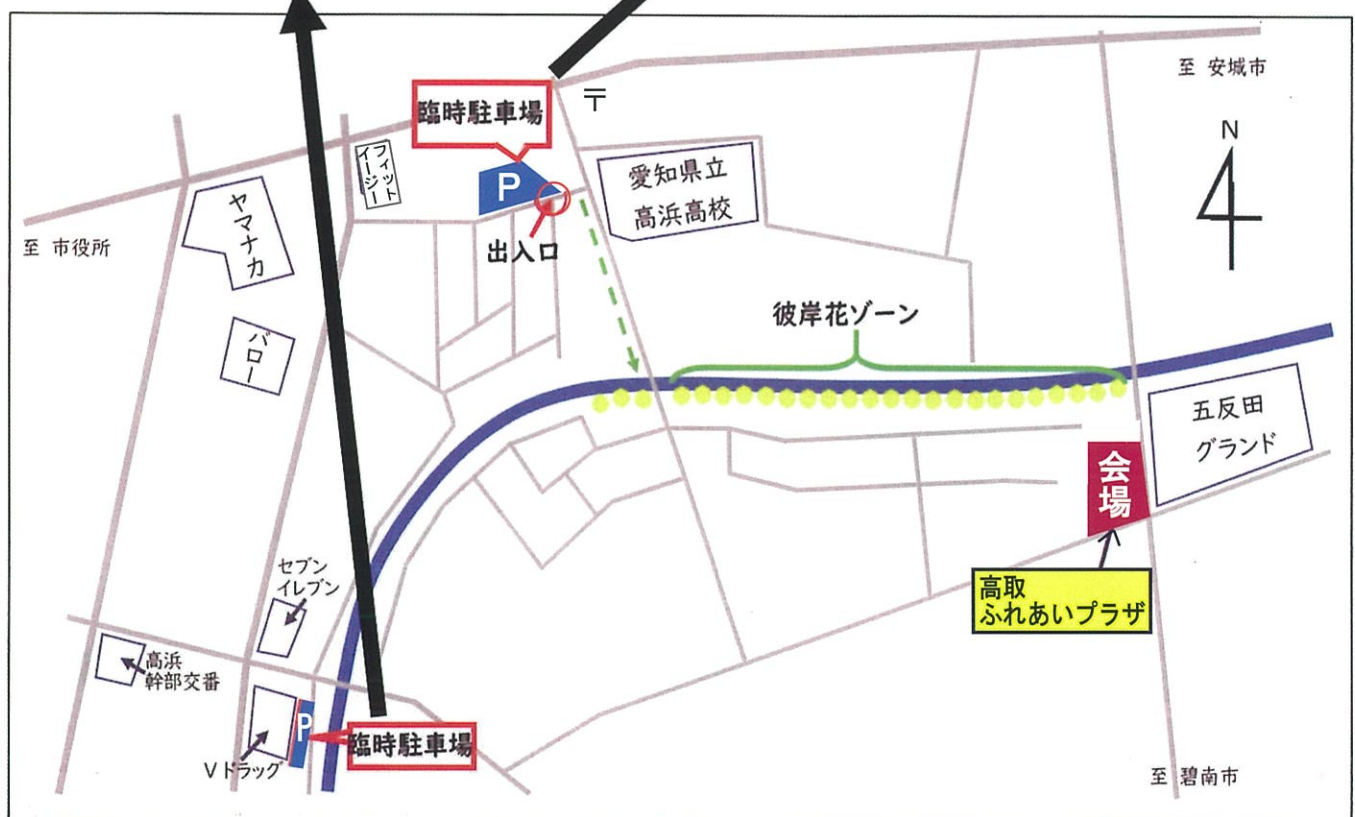
【臨時駐車場ののご案内】

① V・ドラッグ高浜店東側スペース

※ V・ドラッグ駐車場には駐車しないでください



② 旧高浜市立病院駐車場



※他の施設・路上へ車を停めないでください。

施設利用者等の駐車の手妨げになります。

(特に J A あいち中央高取支店への駐車はご遠慮ください)



人がつながる。知識ひろがる。
公益社団法人
高浜市シルバー人材センター
〒444-1332 高浜市湯山町六丁目2-6
TEL (0566) 52-5081 FAX (0566) 52-8601
E-mail : takahama@sjc.ne.jp
HP : <https://webc.sjc.ne.jp/takahama/index>

おいでん茶屋 × eスポーツ



令和7年7月10日(休)、毎月第2木曜日に開催される“おいでん茶屋”にて、椋山女学園大学の方による「eスポーツ」を開催しました。この日は37名の方の参加があり、準備した席が足りなくなるほどの大盛況でした。今回はボウリングと太鼓の達人を体験していただき、ストライクが出ると歓声があがり、皆様楽しく体を動かしていました。



(eスポーツは9月、11月、1月、3月に開催予定)



令和6年度 優良会員顕彰者



◆表彰状◆
村松 重幸
加藤 篤祥
石崎 和夫
斉藤 恒吉
佐々木 廣一
大舌 憲治
池辺 房子
曾根 紀久子
杉浦 いく江
細川 典子
大舌 弘美

◆感謝状◆
安藤 喜造
清水 雅春
大前 敏隆
神谷 均
田原 春夫
松本 克彦
浦川 啓二
鈴木 幾実
神谷 利彦
杉浦 和子
有地 多恵子
榊原 洋子
加藤 三智江
加藤 礼子
白崎 幸代
村田 恵美子
禰宜 田やゑ
川上 てる子
森永 文江



(順不同 敬称略)

安全標語入選作品表彰
門司 弥生
江坂 常美
毛受 美智子
神谷 均
平松 敏行
中尾 治枝
松山 貴
長野 幹男



令和7年度 定時総会

令和7年六月二十一日(土)、いきいきホール(いきいき広場)にて定時総会が開催されました。多くの方にご参加いただき、すべて原案通り可決されました。

議案

第一号議案 令和6年度事業報告の承認

第二号議案 令和6年度収支決算の承認

監査報告

第三号議案 役員選任

地域交流会を開催しました!!

6月29日(日)高取地区9名、7月6日(日)吉浜地区12名、7月13日(日)港地区12名の方々にご参加いただきました。同じ地区に住んでいても顔を合わせたり、話をする機会が少ない会員同士がお茶を飲みながら気軽に話ができる良い時間になりました。またいろいろな意見やアドバイス等をいただき、事務局にとっても貴重な時間となりました。



高取ふれあいプラザ



吉浜交流館



南部ふれあいプラザ

★シルバーフェスタのお知らせ★



令和7年11月23日(日)にシルバーフェスタを開催いたします。昨年同様、盛大に行いますので、ぜひお越しください。

シルバー広場

長野県高森地区さくらんぼ農園にて“お宝発見!!”



かんてんぱぱガーデン

令和7年9月以降実施の教室・講習会のご案内

教室 《年齢、お住まい不問》

★健康体操★

毎月第1・第3水曜日
・10:00～
・負担金 500円

★ふあんふあんダンス★

毎月第2水曜日
・10:00～
・負担金 300円

★生け花教室★

毎月第4火曜日・第2木曜日
・13:30～
・負担金 1,500円

★ギター教室★

日程 要相談
・負担金 500円

★己書教室★

毎月第1金曜日・第3火曜日
・10:00～/13:30～
・負担金 初回 1,100円
以降 2,200円

★折り紙教室★

毎月第3木曜日
・10:00～/13:30～
・負担金 200円

★ヨガ教室★

毎月第4火曜日
・10:00～
・負担金 300円

講習会 《市内在住、60歳以上の方》

スマホ

剪定

草刈り

襖、網戸、障子張り替え

料理

認知症

接遇

掃除

生前整理

交通安全

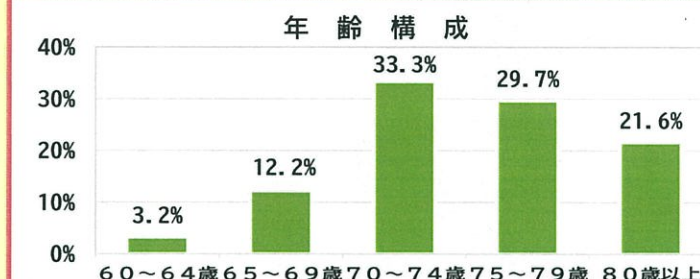
開催日等は事務局までお問い合わせください。

令和6年度 事業報告



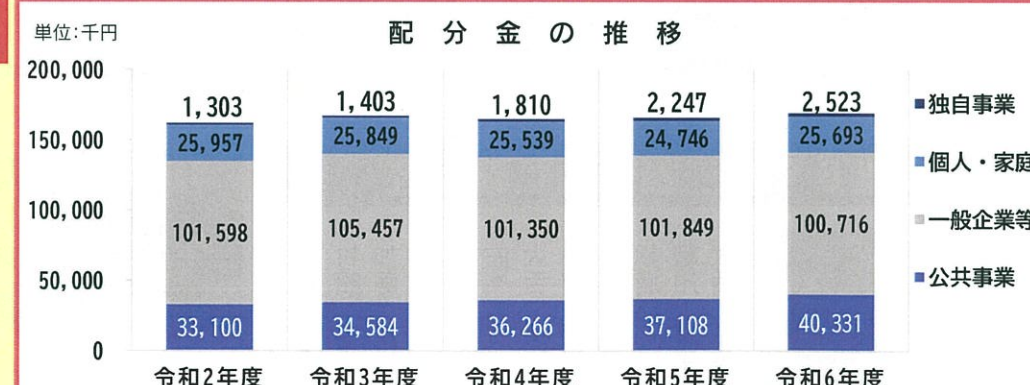
近年、急速な高齢化が進行しており、高浜市においても60歳以上の比率は前年度より0.4%増加しています。こうした中、会員の豊富な知識や経験、技能を活かし、就業の拡大や会員の増員等の活動を会員・役職員が一丸となり推進してまいりました。事業実績におきましては、受託事業・労働者派遣事業を合わせて、受注件数2,490件、前年度より6.8%増加、契約金額は236,379千円6.2%増加で、受注件数、契約金額とも前年度を上回りました。会員拡大につきましては、昨年に引き続きショッピングセンターにおいて会員募集の呼びかけ、女性委員会が毎月開催している「おいでん茶屋」での女性委員による声掛け等を実施しました。会員数は435名で昨年度より2名増となりました。第22回シルバーフェスタは多くの協賛をいただき、大盛況で終えることができました。安全・適正就業の推進におきましては、年2回の安全パトロール、講習会等の実施、事故発生後の会員への安全周知等を徹底した結果、昨年度より2件減の事故件数3件(傷害2件・賠償1件)となりました。社会参加活動として、各地域との連携・共生を図りボランティアに参加しました。今後も、シルバー人材センターの基本理念「自主・自立・共働・共助」のもとに高齢者の生きがいの充実を図るとともに、これからも地域の皆様に信頼されるよう精進してまいります。

令和6年度	男性	女性	計
会員数	211名	224名	435名
平均年齢	76.1歳	74.9歳	75.5歳
最高年齢	95歳	89歳	—
就業率 (派遣含む)	87.7%	94.6%	91.3%



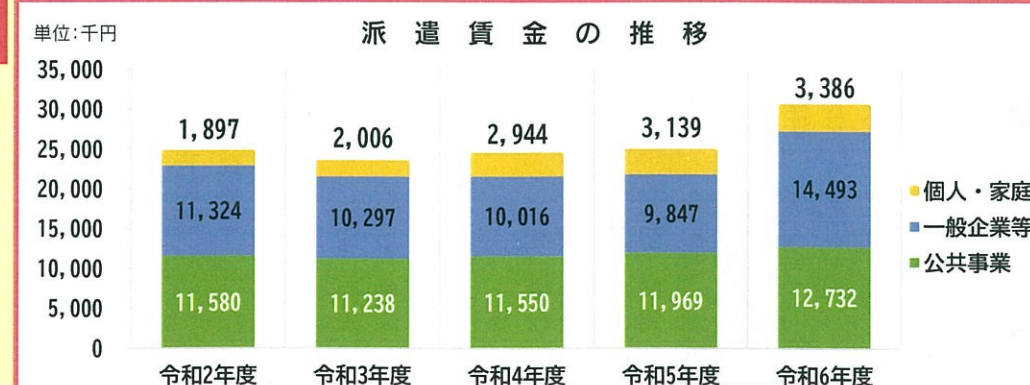
請負・委託事業

契約金額
197,423,541円
就業延人数
61,175人日
受注件数
2,458件



派遣事業

契約金額
38,955,276円
就業延人数
7,556人日
受注件数
32件



防災だより

9月は**防災月間**です。今回は皆様の防災意識を高めてもらうために簡単なクイズを出題してみました。ぜひ、挑戦してみてください。

【防災クイズ 全3問】

①エレベーター搭乗中に地震に遭ったら何をすべきでしょう？

- A：地上に出るため1階を押す
- B：最寄り階を押す
- C：全部の階を押す
- D：非常ボタンを押す

②大人ひとりが1日に必要な飲料水は何リットルでしょう？

- A：1リットル
- B：3リットル
- C：5リットル
- D：10リットル



③緊急地震速報が鳴った場合、最初にすべきことは何でしょう？

- A：机の下や物が無い場所に逃げる
- B：火を消してガス栓を閉める
- C：走って屋外に避難する
- D：家具が倒れないようにおさえる

【答え】

- ① C：いち早くエレベーターから降りるために“すべての行先階ボタン”を押して、最初に停止した階で降りてください。万が一エレベーター内に閉じ込められた場合は、エレベーターの非常ボタンを押し、管理室や保守点検業者と連絡を取りましょう。
- ② B：災害時、大人ひとりが必要な飲料水は、3リットルとされています。多く感じる人もいるかもしれませんが、保存食は種類によって通常の食事よりも水分量が少ないものもあり、夏季は冷房が止まる可能性などもあることから、普段飲んでいる量よりも多く備蓄しておくことがオススメです！また、飲料水は、調理、傷口の洗浄、歯磨き、洗顔などにも活用できます。災害時は飲料水を出来るだけ無駄なく活用しましょう！
- ③ A：緊急地震速報が鳴ってから強い揺れが来るまでの時間は、数秒～数十秒とされています。そのため、瞬時に身の安全を確保することが何より重要です！なお、机など隠れる場所がない場合、大きな家具や窓ガラスなどから離れましょう。物が無い廊下やエントランス、エレベーターホールへの退避も有効な場合があります。

焼いも販売

11月より毎週水曜日の午前中に、シルバークロニクルにて焼いもの販売をいたします。ぜひ、お買い求めください。



52-5081



安全委員会だより

地球温暖化の影響により、ひと昔前と比較すると、近年の夏の暑さは「異常」とも言える状況が続いています。これに伴い、熱中症の発生が急増しており、深刻な問題となっています。

その中で、高齢者は温度に対する感覚が弱くなるため、室内でも熱中症にかかりやすいといわれています。

通常、脳が暑いと判断すると、体は自律的に皮膚の血流量や汗の量を増やして、体内の熱を周囲に逃がそうとします。

しかし、老化が進むとこれらの増加の開始が遅れ、体温上昇に伴う増加の割合も小さくなります。

そのため、高齢者は若者に比べて体の熱を周囲に逃がす熱放散能力が低く、深部体温が上昇しやすくなります。

体に異常を感じたら涼しい場所で、体を休めましょう！

豊永淳一郎様
ご冥福をお祈りいたします
(稗田町)

★入会説明会のご案内★

毎月第2・第4火曜日
PM1:30よりセンター内にて開催

配分金支払日	9月19日(金)	派遣賃金支払日	9月25日(木)
	10月20日(月)		10月24日(金)
	11月20日(木)		11月25日(火)
	12月19日(金)		12月25日(木)

シルバー会員の皆様へ！

ポイントカード制度始めました！

シルバーで開催される様々なイベントに参加・お手伝いをいただくとポイントを獲得できます。全部たまるといいことあるかも！詳しくは事務局へ

事務局だより

高浜市町内会電子回覧板アプリ

稗田町のみなさん
電子回覧板
はじめてみない？



「CHIKUWA!」

高浜市公式電子回覧板アプリを活用して
町内会をもっと身近に！便利に！

アプリでできること



回覧板

アプリ上で回覧板を受け取る
ことができます！



共有資料

「広報たかはま」が最速で
アプリ内に届きます！



デジタル会員証

稗田町まつりで会員証を見せ
るといいことがあるかも！

アプリの登録方法は
裏面をチェック！



問合せ先：高浜市役所企画部総合政策グループ 町内会担当
電話番号：0566-52-1111（内線339）

CHIKUWA! 団体登録情報

CHIKUWA!アプリへの登録を行うために必要な情報です。

団体名	稗田町町内会	団体番号	9837-8106
-----	--------	------	-----------

◆登録手順

下の登録手順にしたがってアプリをダウンロードして自身の所属する団体へ登録を行なってください。

① アプリをダウンロード

ご利用の端末の、各アプリストアからアプリをダウンロードしてください。



② 新規利用登録を行う

言語を選択し「新規利用登録の方」を選択してください。利用規約を確認し、同意にチェックを入れ「アプリを始める」を選択してください。



③ 団体を選択

「団体登録情報を入力」を選択し、団体番号を入力して登録する団体を選択してください。



④ 会員情報の入力

表示される入力フォームの内容にしたがって情報を入力し、登録を完了してください。



問い合わせ先

高浜市役所企画部総合政策グループ：町内会担当

TEL: 0566-52-1111（内線：339）



詳しい登録・操作についての質問はFAQサイトをご覧ください
<https://chikuwa.support.visor.co.jp/hc/ja>





題字／日展会友 井野野紅氏



赤い羽根共同募金は、昭和 22 年に開始されて以来、令和 7 年度で 79 回目を迎えます。地域福祉の推進や地域共生社会実現のための「民間財源の循環のしくみ」として機能するとともに、大規模災害が多発する現代においては、災害で被災された方々への支援も共同募金会の重要な使命となっています。

今年も **10 月 1 日(水)～12 月 31 日(水)** まで行われます。ご協力よろしくお願いします。



赤い羽根共同募金

共同募金の使い道

共同募金は事前に目標額やその使い道を定める計画募金となっています。

令和 7 年度 目標額

4,131,000 円



福祉実践教室

高浜市内の小中学校・高校の生徒を対象に、車いす体験や手話・点字の学習をしています。



ふれあいサービス

買い物支援や車いす利用者の移送などを、住民同士で支え合うサービスです。※事前会員登録と予約必須



ボランティア団体助成

ボランティア団体に対し、安定的な活動ができるよう支援します。



おもちゃライブラリー

障がいのあるお子さんを対象に、おもちゃの無料貸出をします。



車いす無料貸し出し

病気やケガ等で車いすが必要になった方に、車いすを無料で貸し出しています。



広報紙「ふくし」発行

広報紙「ふくし」発行の財源の一部となっています。

心配ごと相談

弁護士による 30 分の無料法律相談を行っています。
※予約制 毎月第 1 第 3 木曜日開催



歳末たすけあい

高齢者世帯等、福祉ニーズのある方に対しての助成を行います。



ころん号貸し出し

車いすを利用している方の外出支援を目的に、車いすのまま乗車できる車両を貸し出しています。 ※予約制



わくわくフェスティバル開催

地域の方が高浜市の福祉と出会い、つながることを目的としたイベントです。

インターネットからも募金ができます！

インターネットからも募金が可能です。下の QR コードを読み込んでいただくと、高浜市の福祉へ役立てられます。ご協力よろしくお願いします。



第 **129** 号

令和 7 年 9 月 1 日



令和 6 年度 実績額	
種 別	募 金 額 (円)
戸別募金	2,602,765
法人募金	587,000
学校募金	62,089
職域募金	244,642
イベント募金	226,118
赤い羽根協力店	83,109
街頭募金	25,758
その他	102,320
計	3,933,801

令和 6 年度実績額の配分	
事 業 名	配 分 額 (円)
心配ごと相談	144,000
広報紙	232,000
わくわくフェスティバル	444,341
ボランティア団体助成	80,000
ふれあいサービス	595,000
ころん号貸出	353,000
福祉実践教室	710,000
おもちゃライブラリー	50,000
車いす	60,000
歳末たすけあい	196,460
愛知県へ配分	875,000
共同募金運動推進費	194,000
計	3,933,801

作品コンクール展示

今年度も児童生徒作品コンクールに応募いただいた方の中から、優秀作品を展示します。

展示期間	場 所
令和 7 年 12 月 1 日(月) ～ 令和 7 年 12 月 26 日(金)	いきいき広場 2 階 ロビー



令和6年度 事業報告

令和5年3月に策定した『地域福祉活動計画』の基本目標の基となっている「地域共生社会」「重層的支援体制」「持続可能な開発目標(SDGs)」「安全・安心」「DXの推進」の5つの視点に基づき、高浜市と密接に連携を図りながら、本会の本来業務である地域福祉の推進に努めました。重点事業の実施状況は以下のとおりです。

1 包括的な支援体制の強化

生活が困窮する世帯や複雑化・複合化する生活課題を抱える世帯に対し、関係機関等と連携して対応するとともに「重層的支援体制」の構築に重要な役割を担うアウトリーチ支援員を配置し、市民の自立支援を充実させるよう努めました。

2 ボランティア活動の強化

災害時の支援体制は、日ごろのボランティア活動により、その基盤を整えておく必要があることから、ボランティアセンターが中心となり、住民同士で支えあう地域づくりの推進、ボランティアの育成、活動のサポート、周知啓発等を図ってまいりました。

3 障がい者の地域生活支援の充実

たかはま障がい者支援センターが、いきいき広場2階からいきいき広場3階へ移動したことから、こども家庭センターと連携し、障がい福祉サービスを必要とされている家庭への支援を進めてまいりました。

4 子育て支援事業の推進

中央保育園では出生者数の減少から園児数が年々減少していたことから、この現状を踏まえ、定員の見直しを行い、経営状況の改善に努めました。

5 高齢者への在宅福祉サービスの見直し

令和6年4月の介護報酬改定では、良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくりの取り組みの推進が挙げられ、本会も更なる介護サービスの質の向上を図るため、生産性向上による職場環境の改善を進めました。

6 法人経営の健全化・人材の育成

本会の今後の健全かつ安定した経営・運営に向けて、適切な事業規模となるよう、受託事業、自主事業を含めた事業全体を見直しに努めました。



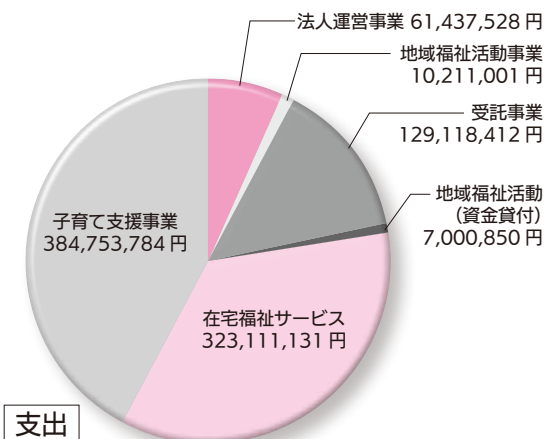
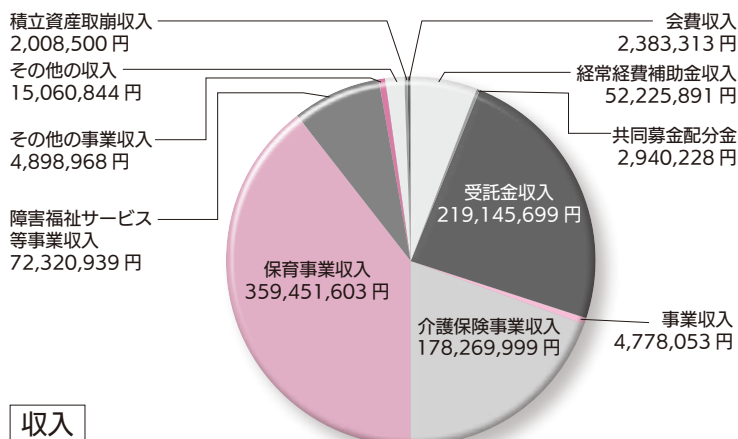
令和6年度

資金収支決算（事業活動における収支）

収入 913,484,037 円

当期資金収支差額合計△ 2,148,669 円

支出 915,632,706 円



使わなくなった福祉機器をリサイクルしませんか

高浜市社会福祉協議会では、使われなくなった車いすや介護用ベッド等の福祉機器を譲りたい方からそれを必要とする他の市民の方へお渡しし、福祉機器の有効利用を図る事業を行っています。

★対 象：不用になった車椅子や介護用ベッド等の福祉機器を譲りたい方とそれを必要とする方

福祉機器を譲りたい方

52-2002 までお電話いただくか窓口までお越しください。職員が訪問して、実際に福祉機器を拝見します。



※リサイクル可能と判断した場合でも希望者がみえるまで、ご自身で保管していただきますので、ご了承下さい。



福祉機器を必要とする方

52-2002 までお電話いただくか窓口までお越しください。必要とする福祉機器がある場合は、速やかに調整します。



お互いの希望が合致したら、譲り渡します。
社協が仲介に入ります。

※現在、リサイクルの希望が出ている福祉機器は、ホームページ（上記 QR コード）にてご案内しております。ぜひご参照下さい。

あたたかいご支援をいただきました ありがとうございます



当会の副会長でもある、高浜電工株式会社 代表取締役社長の高桑氏が、法人の創立 80 周年を記念し、個人として、保育園にご寄付をくださいました。

こども達の日々の保育に活用させていただきます。



豊田自動織機労働組合様から今年も社会貢献活動の一環としてご寄付をいただきました。

ご寄付いただいた浄財は当会の社会福祉事業の推進に活用させていただきます。



岩月妙子様より、絨（かすり）で作られた作品の個展における売上の一部をご寄付いただきました。



高浜南部保育園



中央保育園



小規模保育おひさま



絨の Patchワーク



にわたりの親子

～ めぐる つながる ふくしの輪 ～

◆開催日 11月2日(日) 9:30～14:30

◆場 所 高浜市いきいき広場一帯

高浜市わくわくフェスティバルは、地域の方が高浜の福祉と出会い、つながりをつくることを目指し、実施しています。今回のテーマは、来場者の方が様々な地域団体の出展をめぐり、楽しみながらつながり、ふくしの輪ができていくという想いがつまっています。

今年は、はじめて商工会青年部のイルミネーションイベントとコラボした形での開催となります。また、ものを大切に作る気持ちを育むおもちゃ・本の交換会「かえっこバザール」等みなさんで楽しめる企画も考えています。ぜひ、みなさんご参加ください。



高桑 雄司

(高浜市社会福祉協議会副会長)

実行委員長のメッセージ

わくわくフェスティバルは、ボランティアのみなさんや地域団体の協力のもと、今年で14回目を迎えます。今回は新たに商工会青年部のみなさんとも力を合わせ、より多くの方に楽しんでいただける内容を企画中です。このフェスティバルが、地域団体と市民がつながる場となるよう、そしてこの「つながりの輪」がもっと広がるよう、心をこめて準備しています。みなさんのお越しを心よりお待ちしております。

◆日 時 令和7年12月13日(土) 12:00～15:30(受付11:30～)

2024年のパリパラリンピックのボッチャ競技で、日本人選手が銅メダルを取ったのを見た方もいらっしゃるかと思います。高浜でも毎年開催しているボッチャ大会を今年度も開催します。

年齢、性別、障がい、競技年数に関係なく、誰でも楽しむことができるスポーツです。ぜひ、みなさんご参加ください。

場 所：高浜市地域交流施設たかぴあ(高浜市青木町六丁目1番地15)

申込期間：令和7年10月1日(水)～11月21日(金)

参加資格：市内在住・在勤・在学の方(チームの半数以上が資格に該当する)

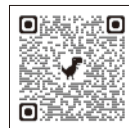
対戦形式：団体戦(1チーム3名) 予選リーグと決勝トーナメントを行います。

申込方法：申し込み用紙を記入の上、下記窓口、FAX、または郵送でご提出ください。

右記QRコードからも申し込みできます。

※申込用紙は高浜市社会福祉協議会のホームページより印刷していただくか、下記窓口でも配布しております。

申 込 先：高浜市春日町五丁目165番地 いきいき広場3階 高浜市社会福祉協議会
TEL：52-2002 FAX：52-4100



❀ 善意をありがとうございました ❀

岩月 妙子 佐藤 キミ子 高桑 雄司 豊田自動織機労働組合 マリオン高浜店
(50音順、敬称略)

広報紙「ふくし」は財源の一部に赤い羽根共同募金配分金を受けて発行しています。

編 集
発 行

社会福祉法人 高浜市社会福祉協議会

〒444-1334 愛知県高浜市春日町五丁目165番地

TEL：52-2002 FAX：52-4100

E-mail：info@takahama-shakyo.or.jp



ボランティアセンター公式LINE
お友達登録 募集中!

公式LINEでは、主催イベントや役立つ情報、ボランティア活動報告などをお届けします!

